

ドリルねじ補修・リベット補修

～樹脂パッチ以外のタンクローフリペア～

ドリルねじとリベットを用いた補修

タンクローフリペアは樹脂を塗布する方法以外にも、鉄板とゴムシートをドリルねじやリベットを使用して漏れ止めを行う方法もあります。漏洩量が多い場合やタンクの補強も兼ねる場合に有効な補修方法です。（デッキ板に穴あけを行いますので、相応のリスク対策が必要となります。）

ドリルねじ補修

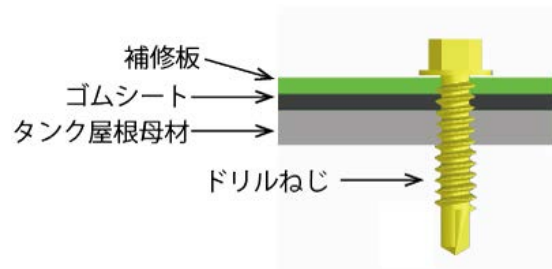
補修板への穴あけ・タップ立て・締結を一度に行える「ドリルねじ」を用いてゴムシートを圧着させます。ドリルねじを用いることにより、貫通時の漏洩リスクを減らすことができます。

漏洩量が多い場合でも対応が可能です。

補修板圧着後、耐候性を目的として弊社のポリウレタン系樹脂（FSC-12F）をドリルネジに塗布することも可能です。



補修後



断面イメージ

リベット補修

タンクの強度を補強したい場合は、リベットにて施工を行います。この方法はブラインドリベットを用いて補修板とゴムシートを固定します。このブラインドリベットは非常に強度に優れたものです。

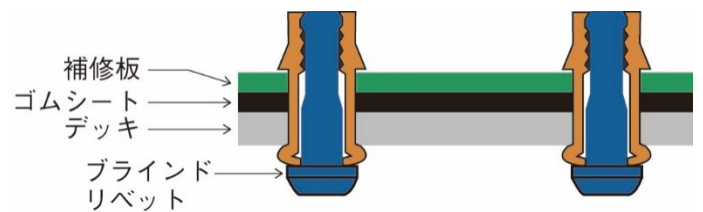
リベットを使用しているので当て板は半永久的に固定されます。一度デッキ板に下穴を開けてからの作業になるので内容物の漏洩リスクが高い施工方法です。



補修後



補修後（裏側）



断面イメージ

お問い合わせ先

富士ファーマナイト株式会社 www.furmanite.co.jp

Tel : 044-948-8833 Fax : 044-777-5810

E-mail: technical_support@furmanite.co.jp

HP-20-11-18